

カーレースのFJ1600東北シリーズ第3戦は13日、宮城県スポーツランドSUGOで行われ、延岡出身の笠江友和(ZAPSPEED・etc)が初の表彰台となる3位入賞を果たした。

笠江は予選、同じ所属で前回優勝の遠山勇人、同じく後勝優太郎との白熱したバトルポジション争いを展開。先頭を走っていたが、長い直線コースで後続2台にびったりと追いつかれ、風よけと香煙に付かれ、風よけに利用されるとわずか0.1秒差でゴールを奪われ結局3位スタートに。

決勝レースのスタートを順調に切った笠江だが先攻の1位争いが激しく、終盤まで我慢の走りをキープ。ストレートエンドで2位の遠山に並びかけるが、詰まったすきを逆に後続に奪われる。

次のストレートエンドでフレイキングを使い先行をかわしたものの、ここで速度を落としたことで2位との差が開き、そのままチェッカーを切った。

この春からプロの道を歩み始めた笠江。先日のもてきレース開幕戦では悔恨のフラインクで16位、同第2戦では予選の

# 笠江 延岡出身 3位、念願の表彰台

FJ1600東北シリーズ第3戦

3位入賞で初の表彰台に立った笠江(右端)



コースアウトが響き10位と、レースの厳しさ悔しさを味わったが今回の入賞を励みに「次こそは表彰台の真ん中に立つのが目標」と力を込める。

一方、探し求めているスポンサーがこのほど、ようやく一社(株式会社イーテック)長野県諏訪市に決まり、「大変うれしい。今後もスポンサーを導かれるようなレースに励みたい」と張り切っている。